学校番号	T0110

平成３１年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	3	VISTA English Communication Ⅱ New Edition [三省堂]

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次で学んだ「話す」「書く」「聞く」「読む」の４技能の段階的なレベルアップを目指します。積極的に授業に参加しましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて、自分の好き嫌い・できることできないことなども含めた自己紹介ができる。 ・前もって準備した上で、短く簡単に英語で「立て」「座れ」「止まれ」など、指示することができる。	・会話練習 ・発表考査	・自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢、趣味や好き嫌いなど）を書くことができる。 ・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（１文）を書くことができる。	・課題	・ゆっくりはっきりと話されれば、クラスメートの自己紹介や学校など、身近なことについて理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと発話される、「立て」「座れ」「止まれ」などの短い簡単な指示を理解し、行動できる。 ・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を聞き取り、リピートすることができる。	・音読テスト ・会話練習	・基本的な語句や表現から構成される英文を、文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる短く簡単な指示(「立入禁止」など)を理解することができる。	・定期考査

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうかを、的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	様々な言語や文化に関心を持ち理解しているかを、的確に評価できる方法で実施。

４．学習の活動

第２学年　普通科　　コミュニケーション英語Ⅱ　（２単位）　VISTA English Communication Ⅱ New Edition [三省堂]						
学期	単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習活動	単元の評価規準	評価方法
前期	Lesson 1 （８時間）	・Birthdays, Here and There（３つの国の誕生日の祝い方について学習する内容） ・疑問詞・if で始まる節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			本文の内容に関心をもち、理解しようとする。	本文中に出てきた表現を用い、様々な場面を想定して実際に対話する。	積極的にコミュニケーション活動を行っている。	・会話練習 ・発表
			「外国語表現の能力」			
			疑問詞・if で始まる節を理解し身近な事柄を表現する。	本文の音読。プリント教材等を利用し、疑問詞・if で始まる節を用いて、身近な事柄を正確に表現する。	疑問詞・if で始まる節を用いた表現ができる。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
			「外国語理解の能力」			
			本文の内容や疑問詞・if で始まる節を用いた表現を正しく理解する。	英文を丁寧に読み解き、文全体の流れを把握する。	本文の内容や文法事項を理解している。	・プリント提出 ・定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			題材の歴史的文化的背景に関心を持ち、さまざまな人の営みを理解する。	補助プリントや視聴覚教材を用いて言語や文化についての理解を深める。	題材の背景を、自身にひきつけて理解している。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査

前期	Lesson 2（8時間）	・ The Emerald Isle（アイルランドと日本の共通点・違いについて学習する内容） ・比較	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			本文の内容に関心をもち、理解しようとする。	本文中に出てきた表現を用い、様々な場面を想定して実際に対話する。	積極的にコミュニケーション活動を行っている。	・会話練習 ・発表
			「外国語表現の能力」			
			比較を理解し身近な事柄を表現する。	本文の音読。プリント教材等を利用し、比較を用いて、身近な事柄を正確に表現する。	比較を用いた表現ができる。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
			「外国語理解の能力」			
			本文の内容や比較を用いた表現を正しく理解する。	英文を丁寧に読み解き、文全体の流れを把握する。	本文の内容や文法事項を理解している。	・プリント提出 ・定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			題材の歴史的文化的背景に関心を持ち、さまざまな人の営みを理解する。	補助プリントや視聴覚教材を用いて言語や文化についての理解を深める。	題材の背景を、自身にひきつけて理解している。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
後期	Lesson 3（8時間）	・ The Sagrada Familia（サグラダ・ファミリアについて学習する内容） ・名詞を修飾する分詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			本文の内容に関心をもち、理解しようとする。	本文中に出てきた表現を用い、様々な場面を想定して実際に対話する。	積極的にコミュニケーション活動を行っている。	・会話練習 ・発表
			「外国語表現の能力」			
			名詞を修飾する分詞を理解し身近な事柄を表現する。	本文の音読。プリント教材等を利用し、名詞を修飾する分詞を用いて、身近な事柄を正確に表現する。	名詞を修飾する分詞を用いた表現ができる。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
			「外国語理解の能力」			
			本文の内容や名詞を修飾する分詞を用いた表現を正しく理解する。	英文を丁寧に読み解き、文全体の流れを把握する。	本文の内容や文法事項を理解している。	・プリント提出 ・定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			題材の歴史的文化的背景に関心を持ち、さまざまな人の営みを理解する。	補助プリントや視聴覚教材を用いて言語や文化についての理解を深める。	題材の背景を、自身にひきつけて理解している。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
後期	Lesson 4（8時間）	・ Nobel Prize Episodes（ノーベル賞の歴史、鈴木博士について学習する内容） ・知覚動詞 ・ tell ～ to do	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			本文の内容に関心をもち、理解しようとする。	本文中に出てきた表現を用い、様々な場面を想定して実際に対話する。	積極的にコミュニケーション活動を行っている。	・会話練習 ・発表
			「外国語表現の能力」			
			知覚動詞を理解し身近な事柄を表現する。	本文の音読。プリント教材等を利用し、知覚動詞を用いて、身近な事柄を正確に表現する。	知覚動詞を用いた表現ができる。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査
			「外国語理解の能力」			
			本文の内容や知覚動詞を用いた表現を正しく理解する。	英文を丁寧に読み解き、文全体の流れを把握する。	本文の内容や文法事項を理解している。	・プリント提出 ・定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			題材の歴史的文化的背景に関心を持ち、さまざまな人の営みを理解する。	補助プリントや視聴覚教材を用いて言語や文化についての理解を深める。	題材の背景を、自身にひきつけて理解している。	・プリント提出 ・発表 ・定期考査